

15JJ A第236号
平成15年11月14日

各位

社団法人全国学習塾協会
会長 石井 正



学習実態に関する調査について

拝啓 晩秋の候 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども社団法人全国学習塾協会は、昭和63年10月『学習塾事業の経営に関する調査研究を行うことにより、学習塾に対する認識と信頼の確保及び学習塾の健全な発展を図り、もって国民生活の向上と我が国の産業経済の発展に寄与することを目的』として、通商産業大臣の許可をいただき設立いたしました全国に正会員736名、賛助会員110団体及び個人を持つ公益法人でございます。

当協会では、児童生徒の学力低下及び学習意欲の低下を憂慮し、〈学力低下から学力向上へ〉をテーマに学力到達度判定テストを実施し、2002年、2003年の学力、そしてさらにその先の学力を定期的に測りながらその状況を把握することに努めております。

それにあわせまして当協会では、学力と連動した学習実態調査を実施して、学力と習慣としての学習・生活実態との関係を調査いたしました。調査概要及び調査結果概要を添付いたしますので、マスコミの皆様はじめ諸方面でご活用賜れば幸甚に存じます。

敬白

記

I. 調査概要

1. 調査の目的：2002年度から新学習指導要領改訂による学校教育が為されている現在、児童生徒の学力群団別の学習・生活等実態をより精確にとらえ、もって民間教育産業の事業活動における基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査期間

平成15年3月15日～平成15年3月27日

3. 調査対象

学習塾に通う児童生徒

中学生 2,828名

小学生 2,027名

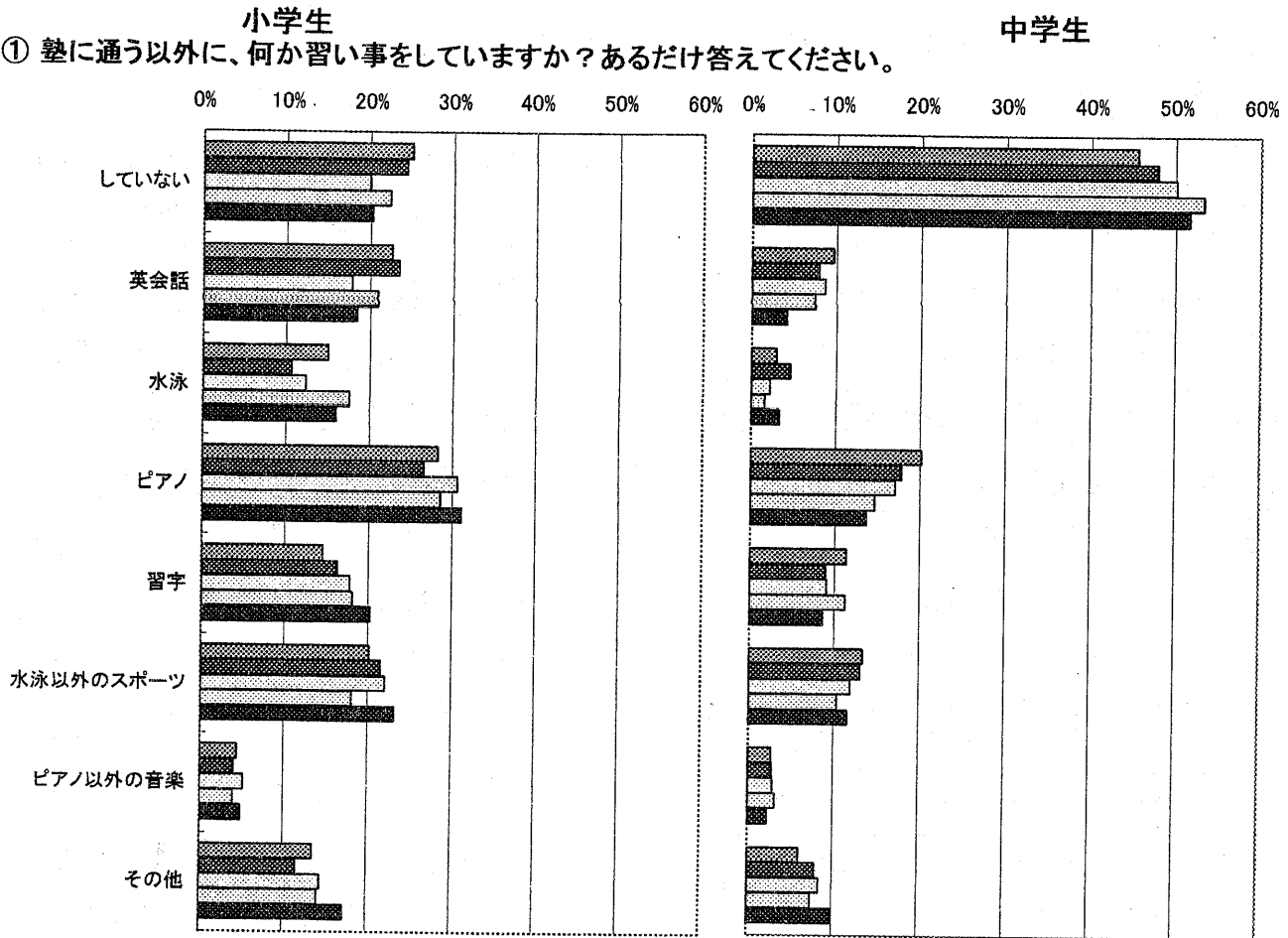
以上

II. 調査結果概要

学習実態に関する調査2003

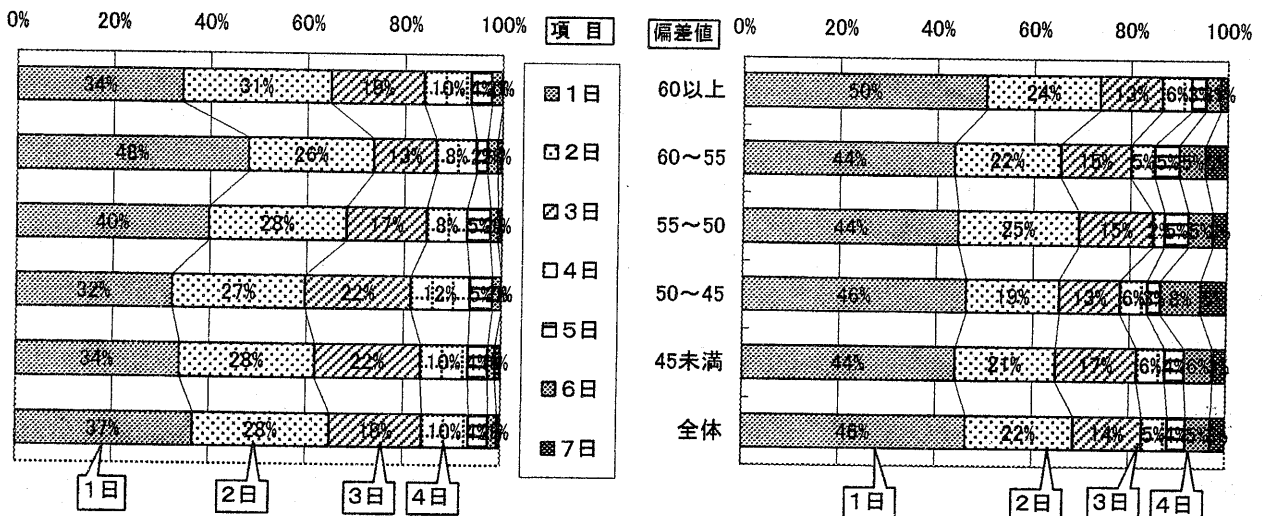
No.1

① 塾に通う以外に、何か習い事をしていますか？あるだけ教えてください。



【注意】
 上のグラフ及び以下のグラフは、学カコンクールにおける偏差値によって分類されています。
 それぞれ、偏差値60以上、60～55、55～50、50～45、45未満の順にグラフ化されています。

② 塾以外で、1週間に習い事に通う日数は何日ですか？数字で教えてください。



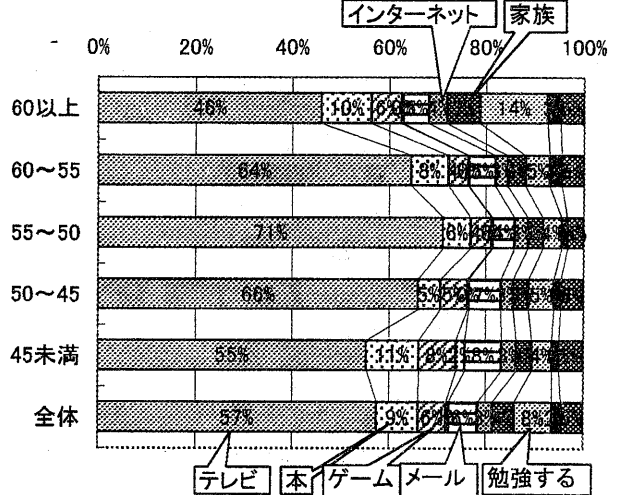
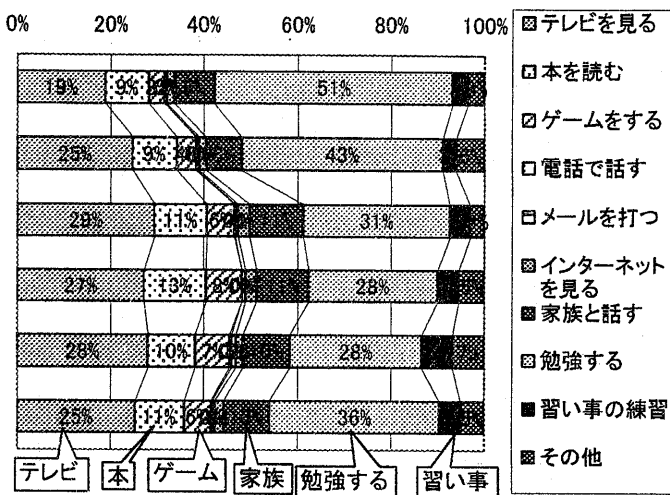
学習実態に関する調査2003

No.2

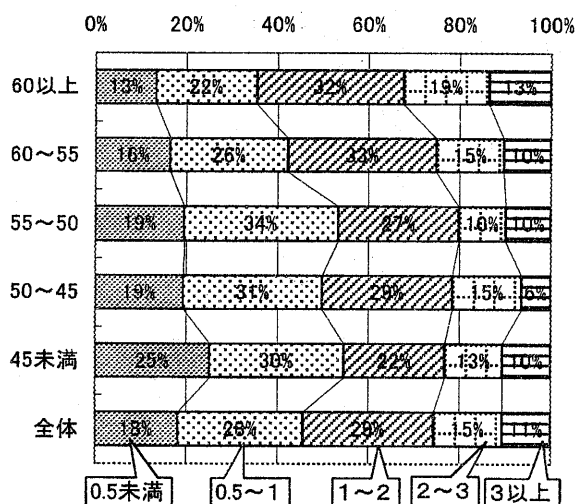
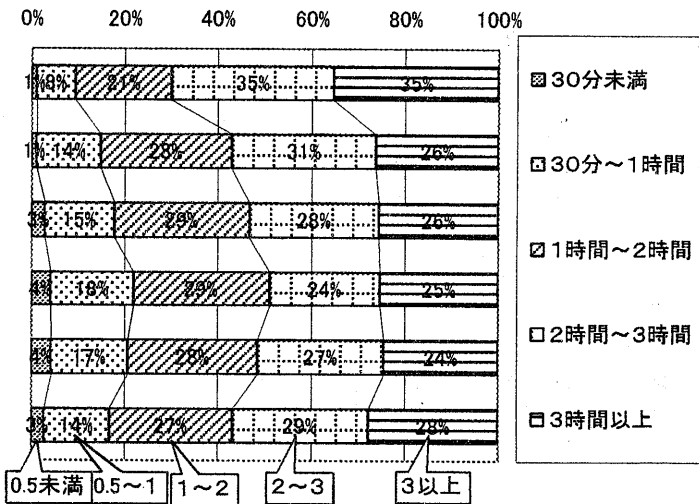
小学生

中学生

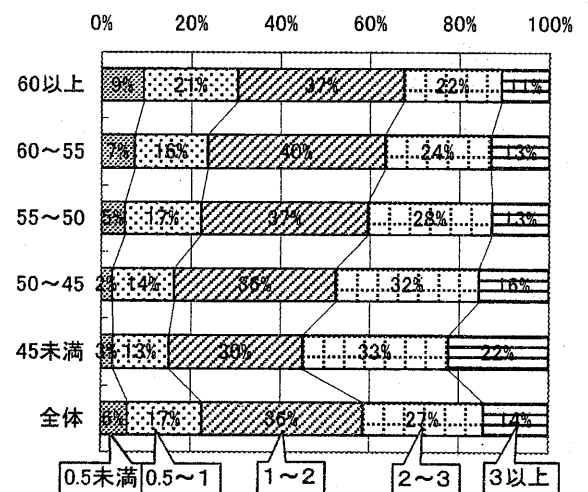
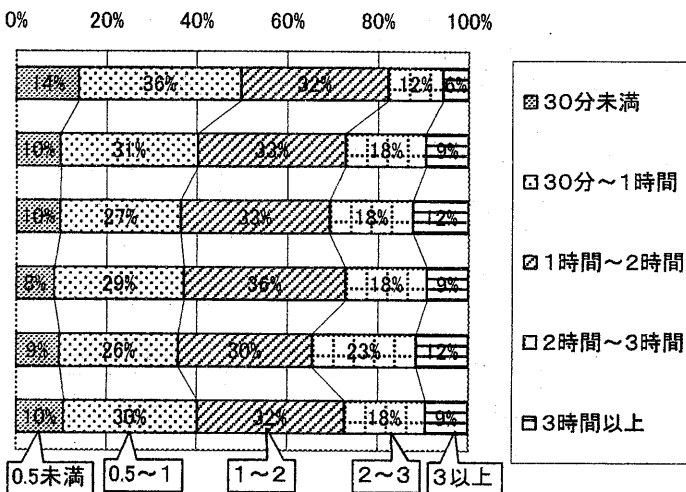
③ 学校から帰って寝るまでに過ごす時間のうち、どんなことに一番時間を使いますか？



④ 自宅での勉強時間は、学校と塾の分を合わせて、平均すると1日に何時間しますか？



⑤ テレビを見る時間は、平均すると1日に何時間位ですか？



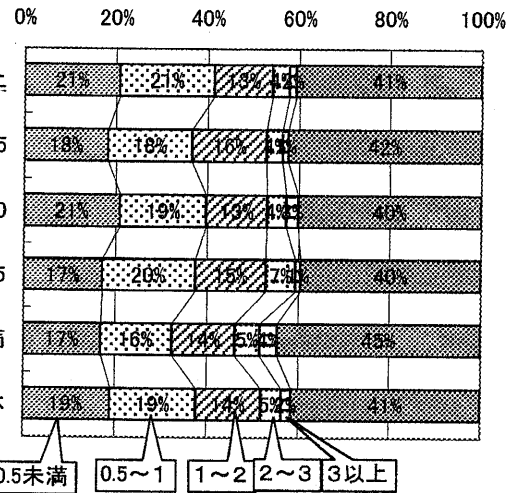
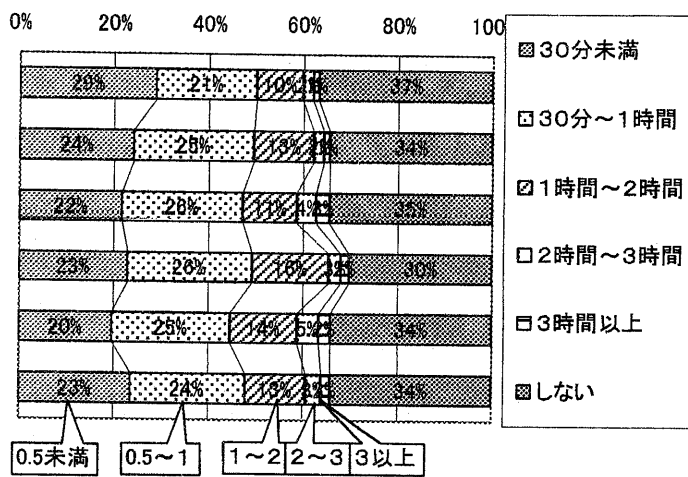
学習実態に関する調査2003

No.3

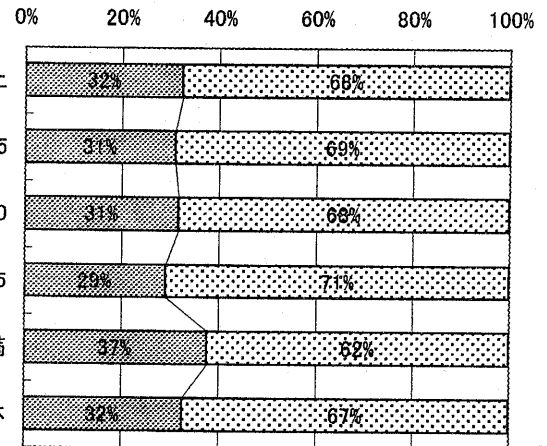
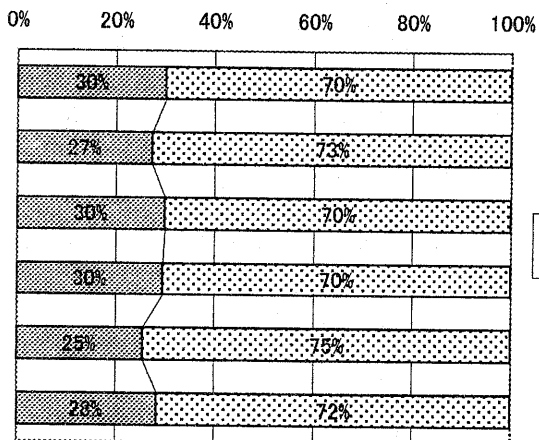
小学生

中学生

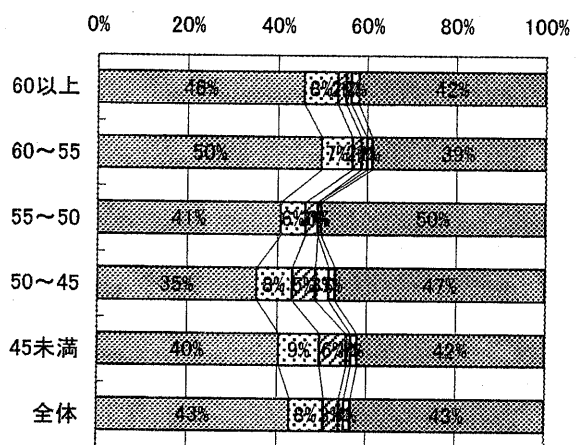
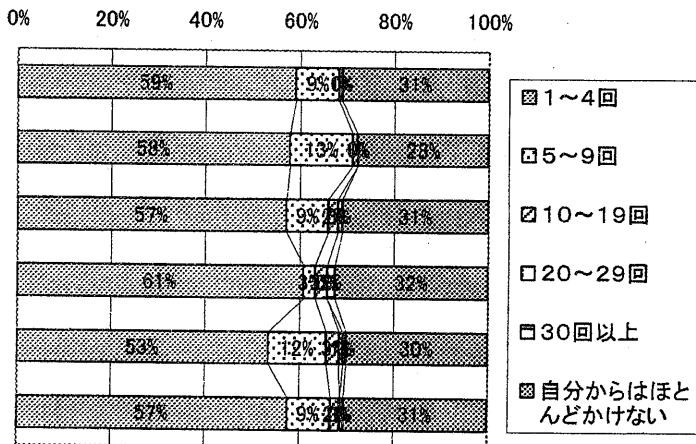
⑥ ゲームをする時間は、平均すると1日に何時間位ですか？



⑦ あなたは携帯電話またはPHSを持っていますか？



⑧ ⑦で「はい」と答えた人—携帯電話またはPHSをかける回数を合計すると、1日平均何回位ですか？



学習実態に関する調査2003

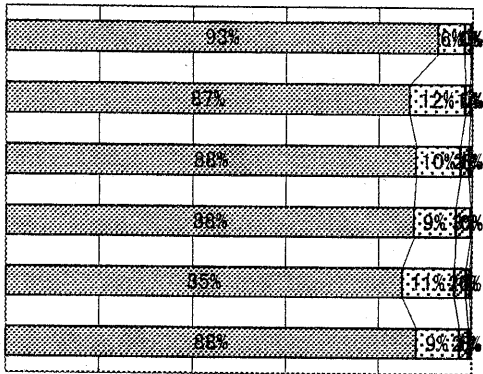
No.4

小学生

中学生

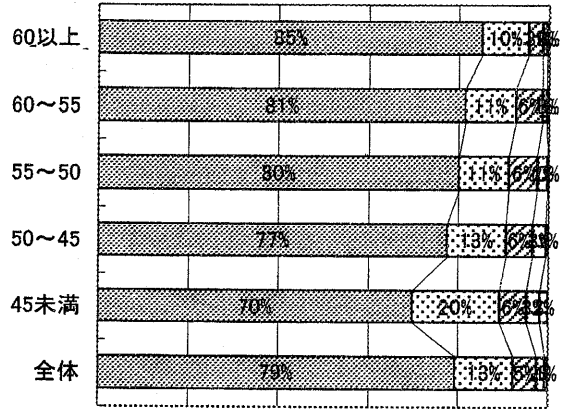
⑨ 電話をかける時間を合計すると、1日平均何時間位ですか？

0% 20% 40% 60% 80% 100%



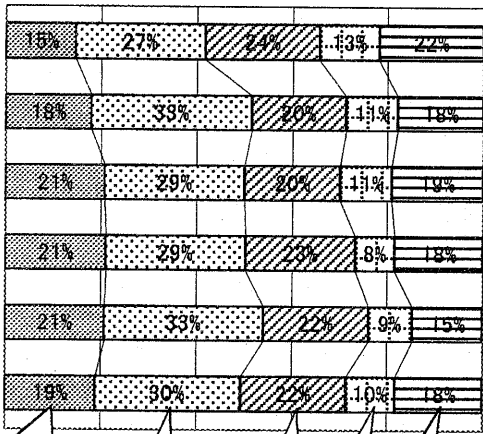
- 15分未満
- 15~30分
- 30分~1時間
- 1~2時間
- 2時間以上

0% 20% 40% 60% 80% 100%



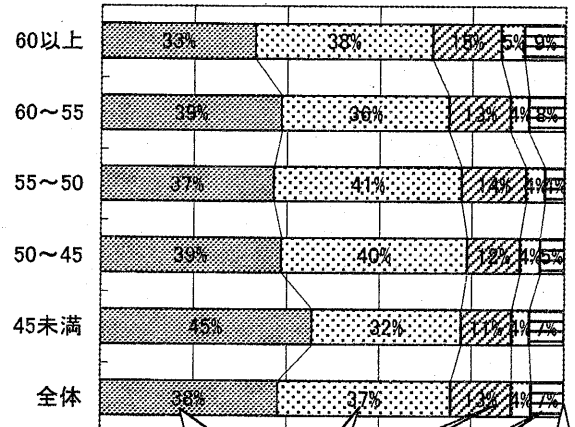
⑩ あなたは1ヶ月に何冊くらいの本を読みますか？(教科書・マンガを除く)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



- ほとんど読まない
- 1~2冊
- 3~4冊
- 5~6冊
- 7冊以上

0% 20% 40% 60% 80% 100%

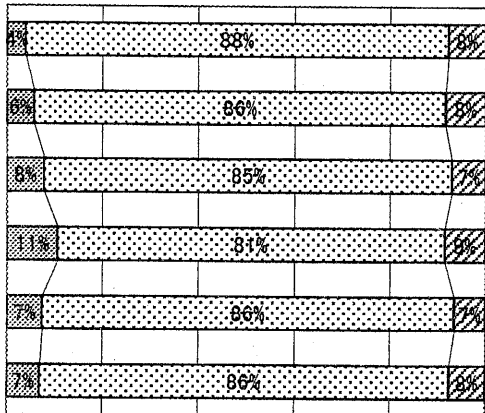


ほとんど読まない 1~2 3~4 5~6 7以上

ほとんど読まない 1~2 3~4 5~6 7以上

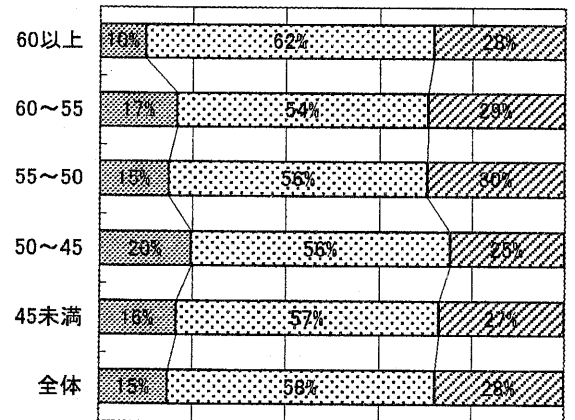
⑪ 学校の宿題と塾の宿題の量は、どちらが多いですか？

0% 20% 40% 60% 80% 100%



- 学校のほうが多い
- 塾のほうが多い
- 学校の宿題はほとんどでない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



学習実態に関する調査2003

No.5

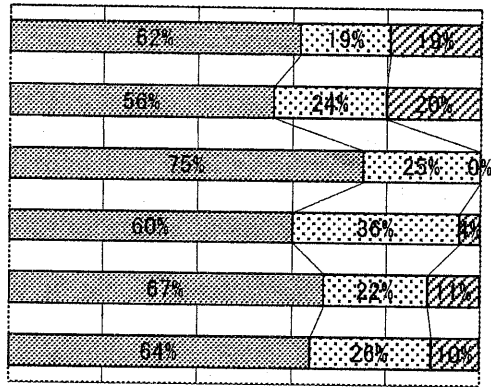
小学生

中学生

⑫ (省略)

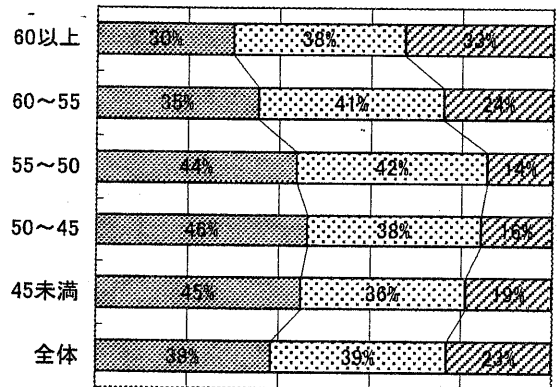
⑬ ⑪で「塾のほうが多い」と答えた人—どのくらい多いですか？

0% 20% 40% 60% 80% 100%



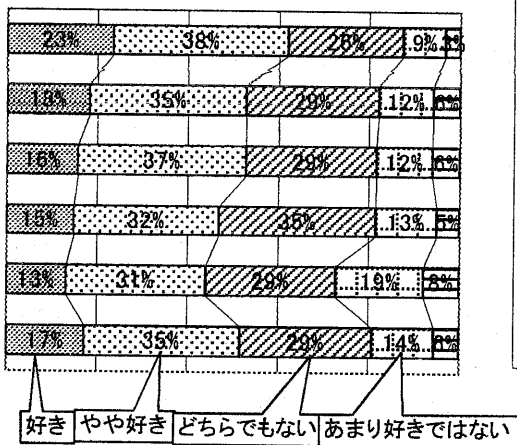
- 学校より少し多い
- 学校の2倍位
- 学校の3倍以上

0% 20% 40% 60% 80% 100%



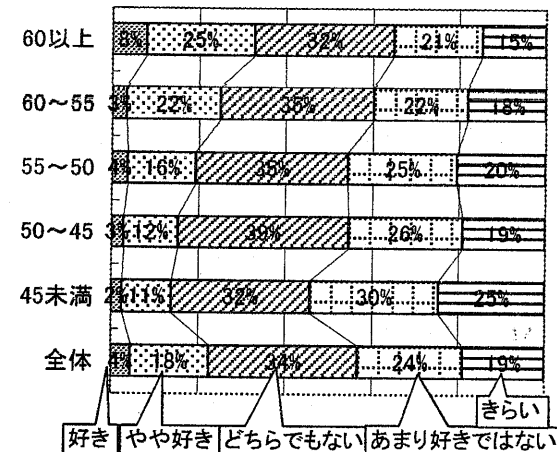
⑭ 勉強は好きですか？

0% 20% 40% 60% 80% 100%



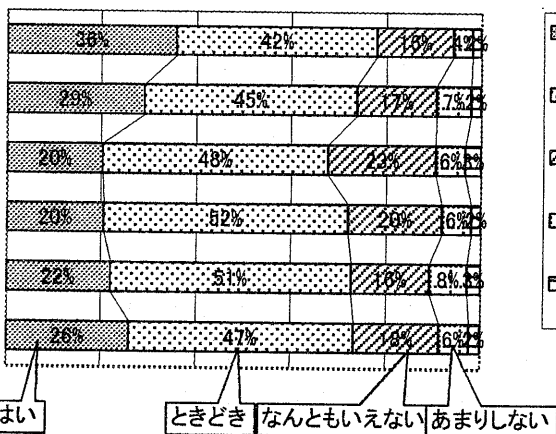
- 好き
- やや好き
- どちらでもない
- あまり好きではない
- 嫌い

0% 20% 40% 60% 80% 100%



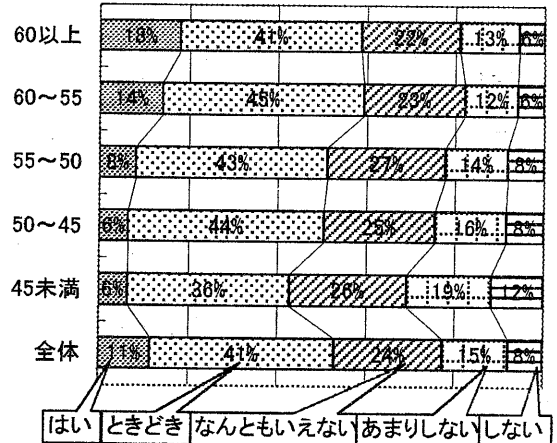
⑮ 勉強を自分からすすんでしますか？

0% 20% 40% 60% 80% 100%



- はい
- ときどき
- なんともいえない
- あまりしない
- しない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



学習実態に関する調査2003

No.6

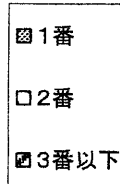
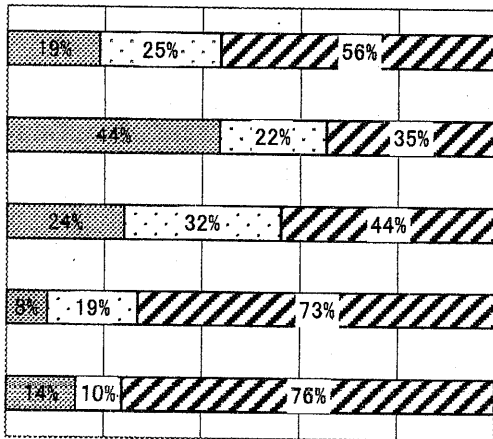
小学生

中学生

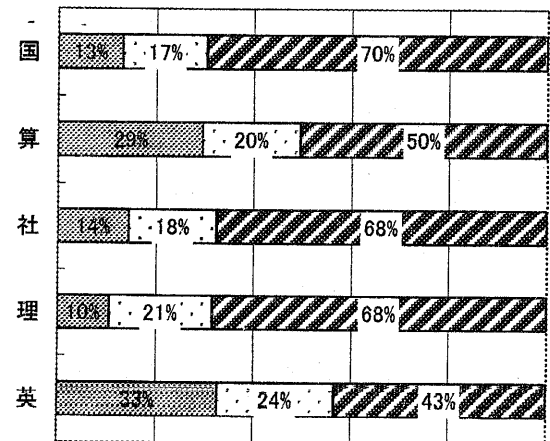
⑯ どの科目が得意ですか？

1. 偏差値60以上のグループ

0% 20% 40% 60% 80% 100%



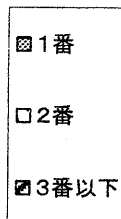
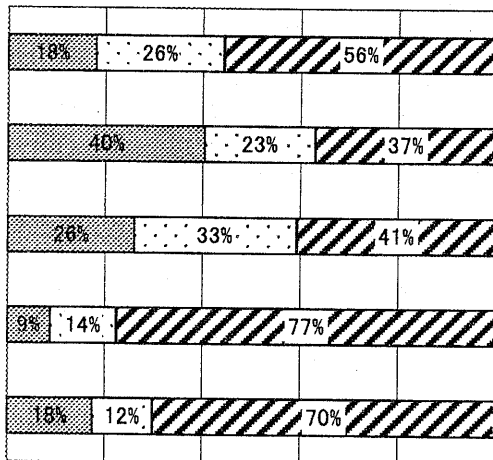
0% 20% 40% 60% 80% 100%



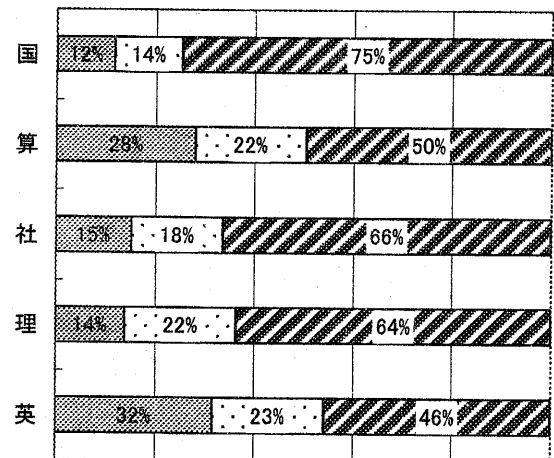
どの科目が得意ですか？

2. 偏差値55～60のグループ

0% 20% 40% 60% 80% 100%



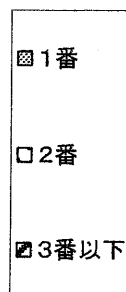
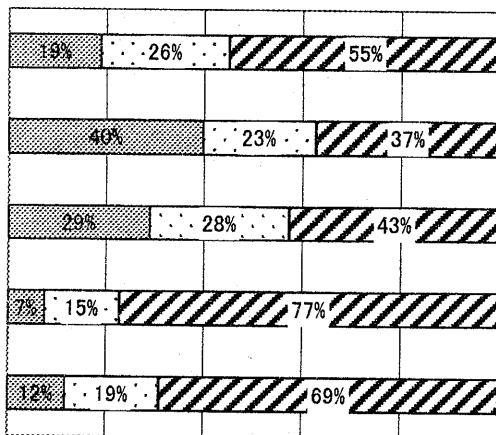
0% 20% 40% 60% 80% 100%



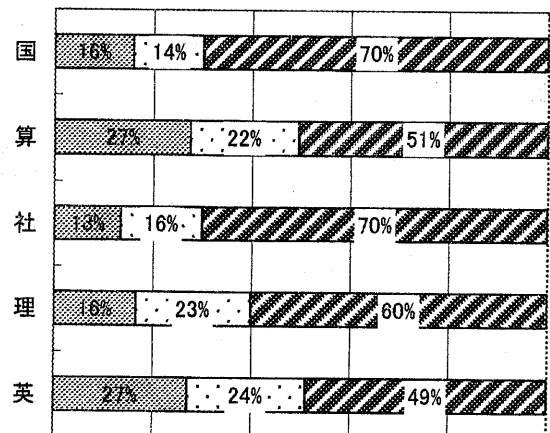
どの科目が得意ですか？

3. 偏差値50～55のグループ

0% 20% 40% 60% 80% 100%



0% 20% 40% 60% 80% 100%



学習実態に関する調査2003

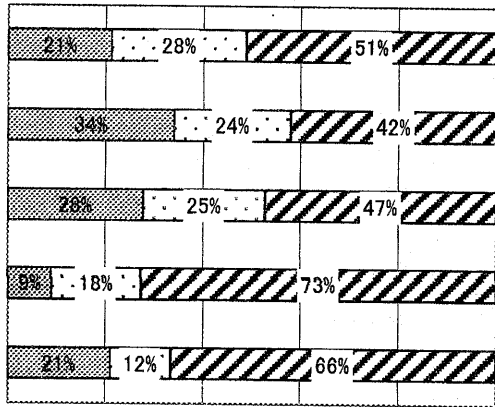
No.7

小学生

どの科目が得意ですか？

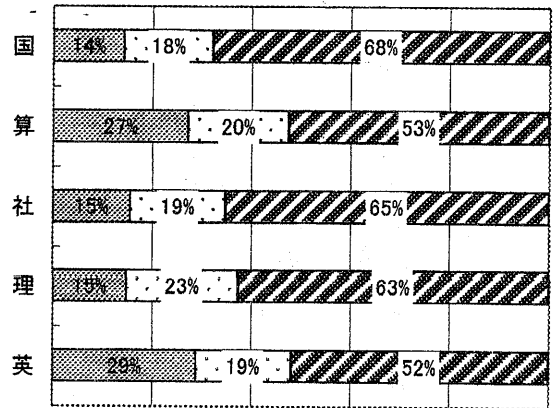
4. 偏差値45～50のグループ

0% 20% 40% 60% 80% 100%



中学生

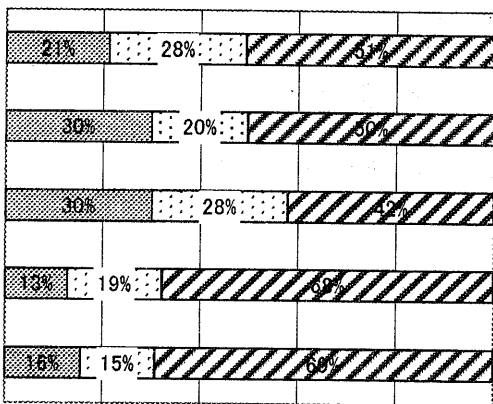
0% 20% 40% 60% 80% 100%



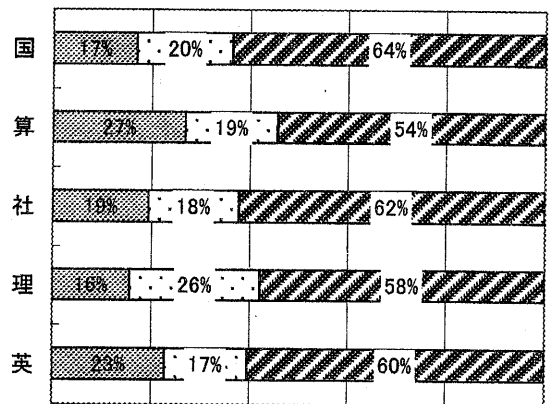
どの科目が得意ですか？

5. 偏差値45未満のグループ

0% 20% 40% 60% 80% 100%

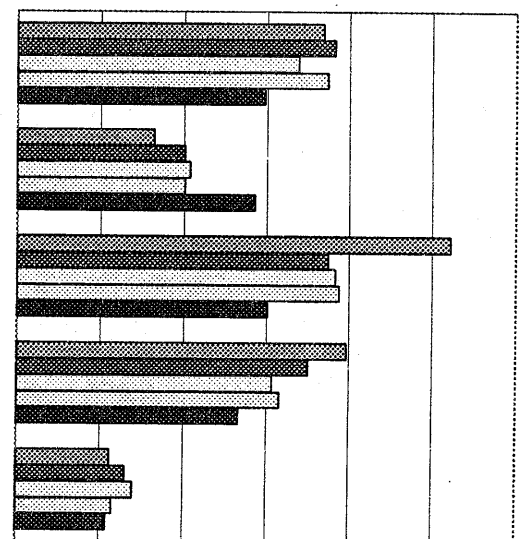
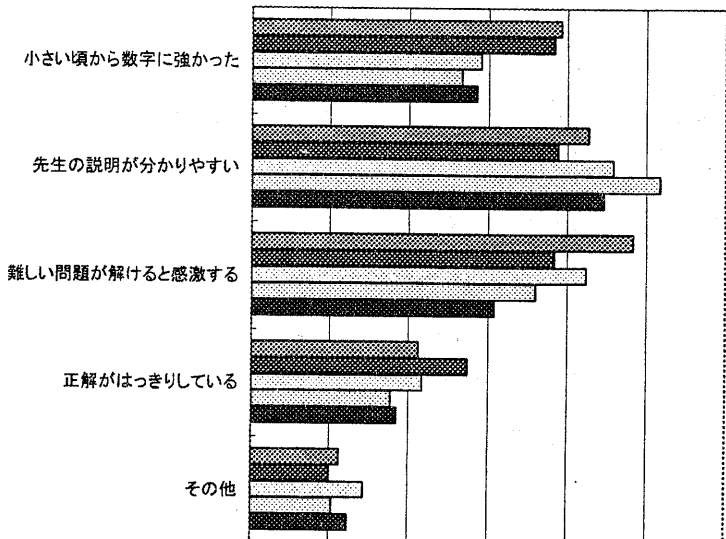


0% 20% 40% 60% 80% 100%



⑰ ⑱で算数(数学)が得意(1位か2位)と答えた人-A: 得意だと思理由は？

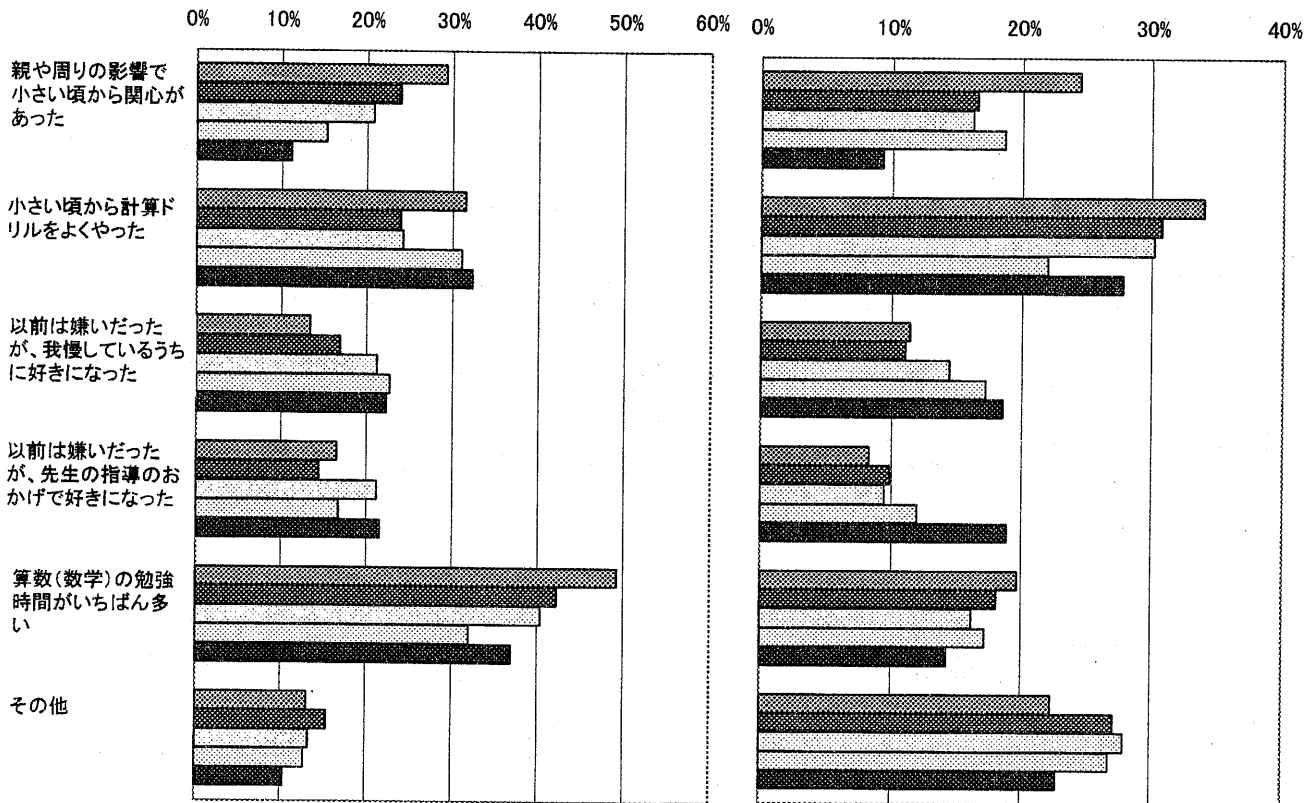
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



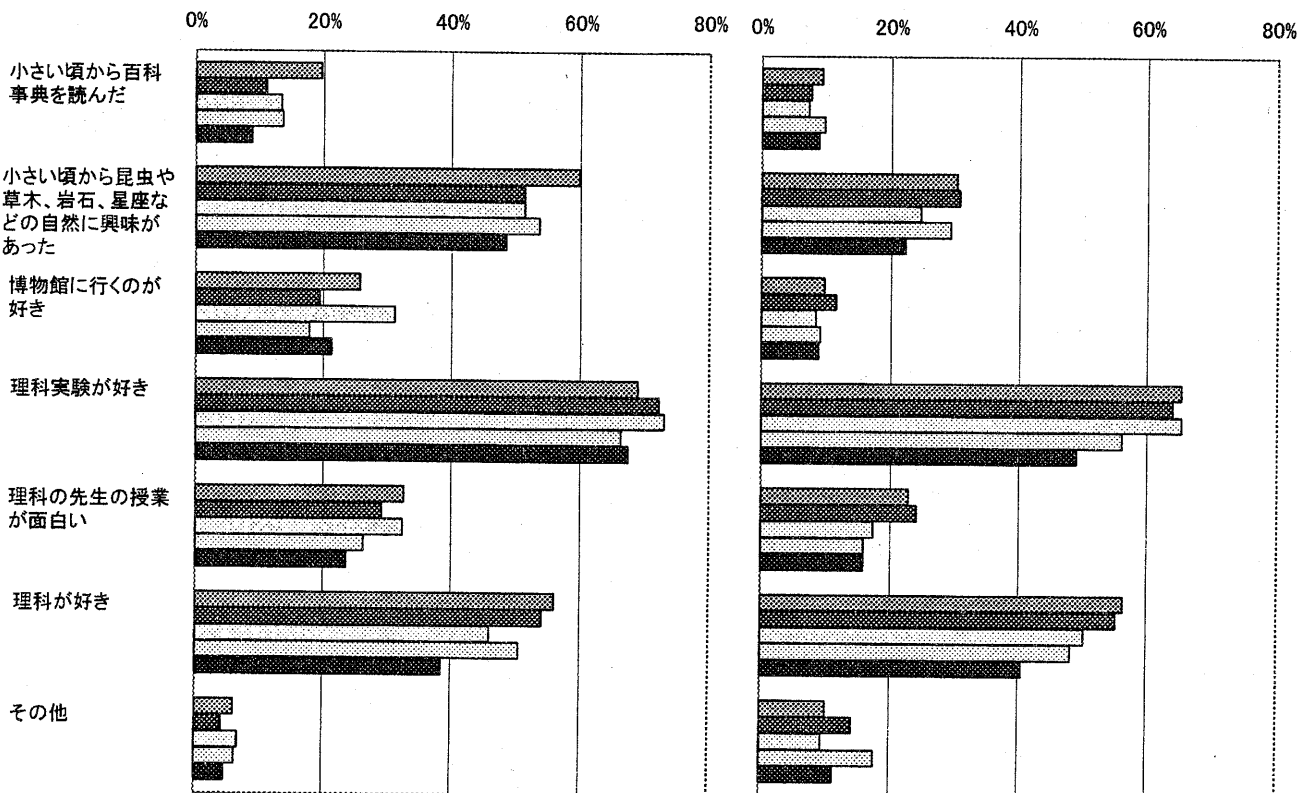
学習実態に関する調査2003

No.8

小学生 中学生
 ⑩で算数(数学)が得意(1位か2位)と答えた人—B:どのようにして得意になりましたか？



⑩ ⑩で理科が得意(1位か2位)と答えた人—得意だと思う理由は？



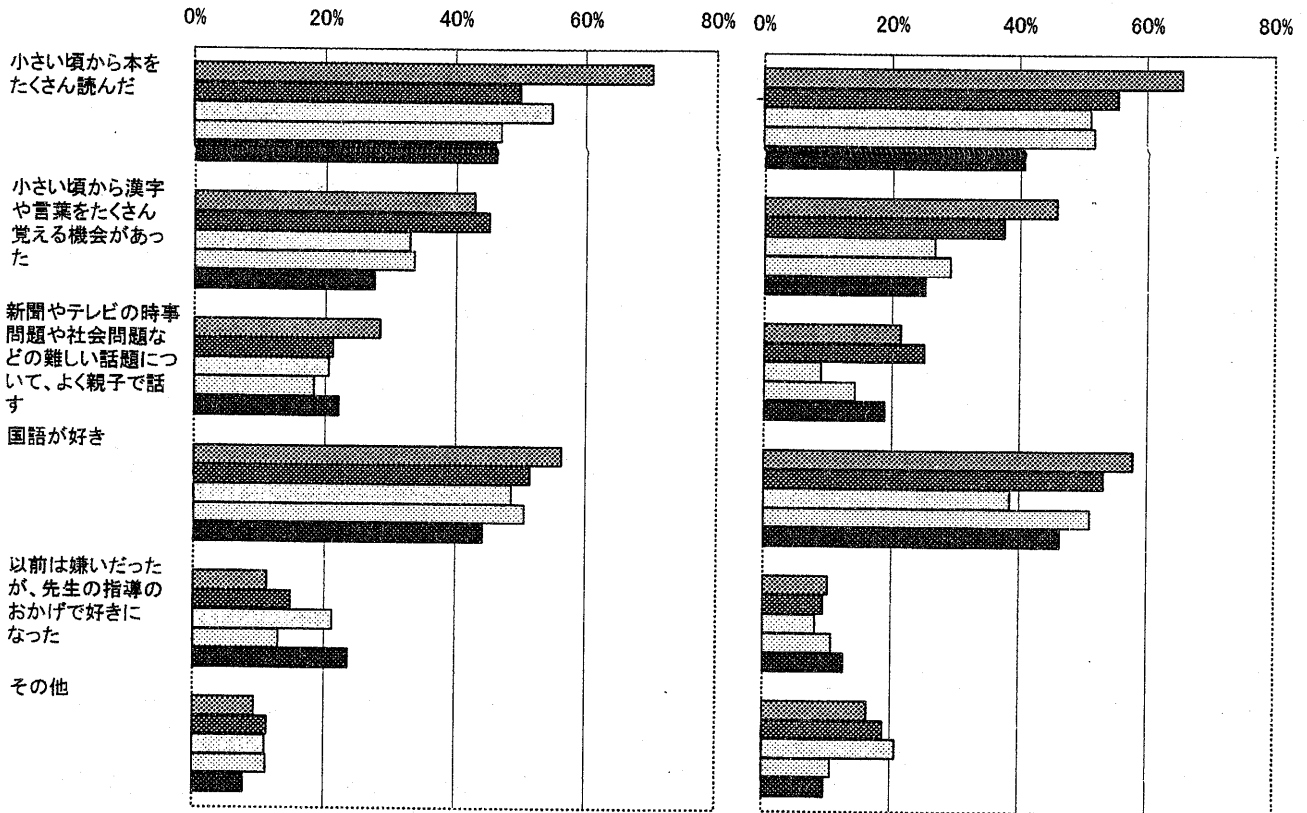
学習実態に関する調査2003

No.9

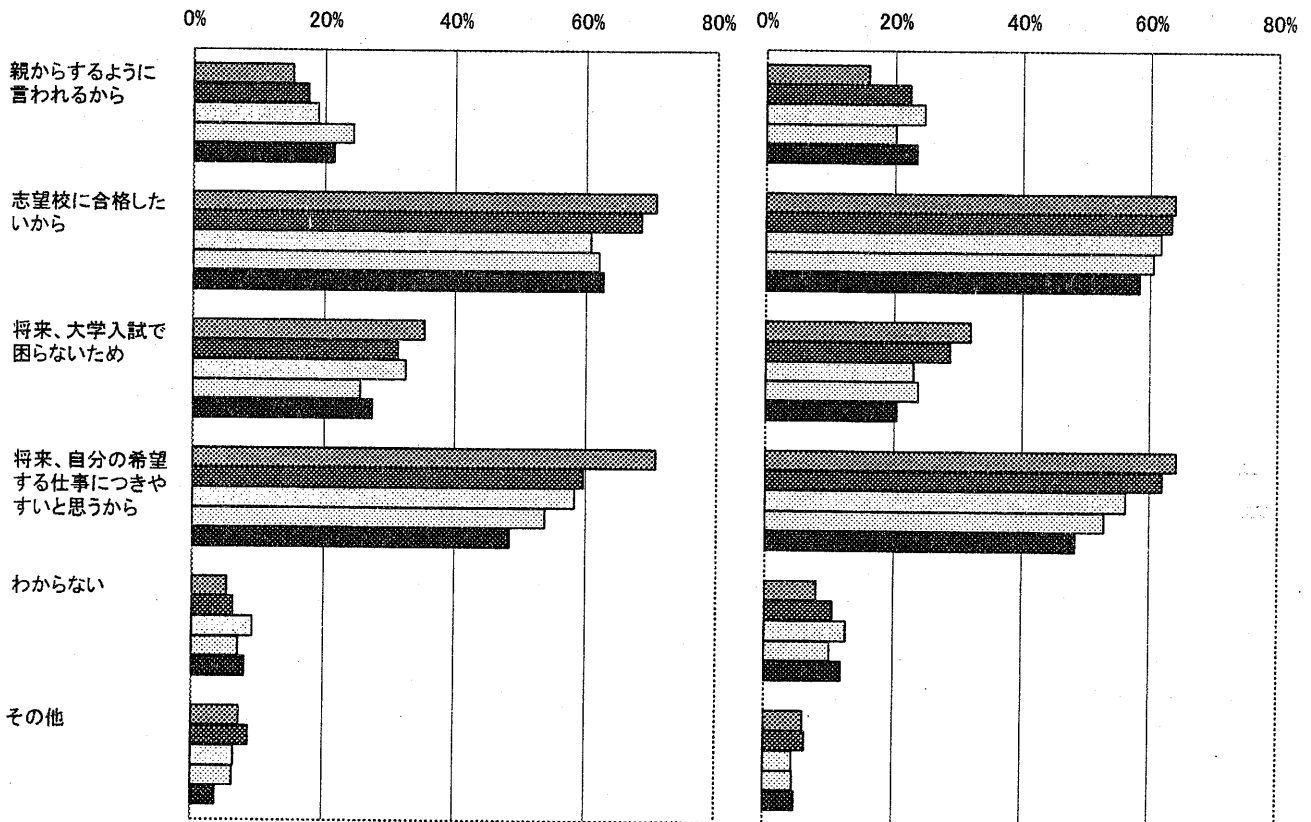
小学生

中学生

⑱ ⑲で国語が得意(1位か2位)と答えた人—得意だと思う理由は？



⑳ 勉強するのはなぜですか？(複数回答可)



学習実態に関する調査2003

No.10

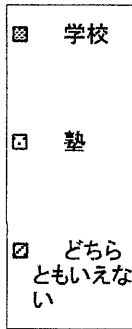
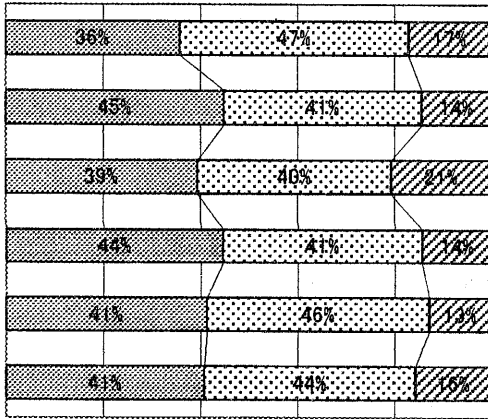
小学生

中学生

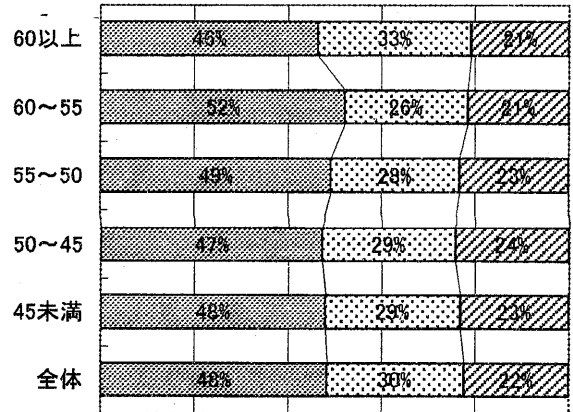
学校と塾を比べて、あなたに当てはまると思うものの番号を記入してください

①漢字の練習時間が多いのは

0% 20% 40% 60% 80% 100%

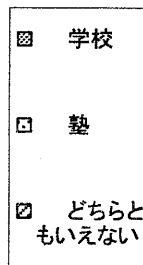
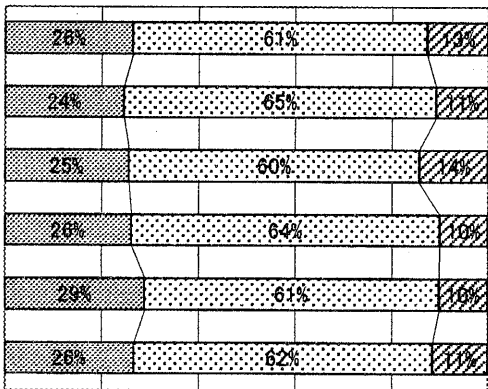


0% 20% 40% 60% 80% 100%

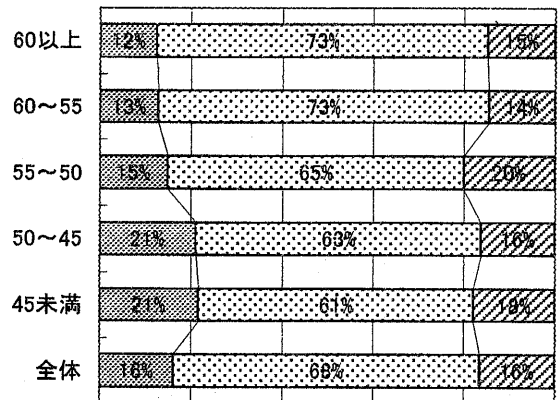


②計算練習の時間が多いのは

0% 20% 40% 60% 80% 100%

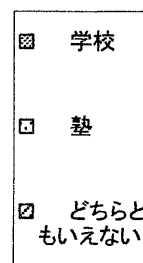
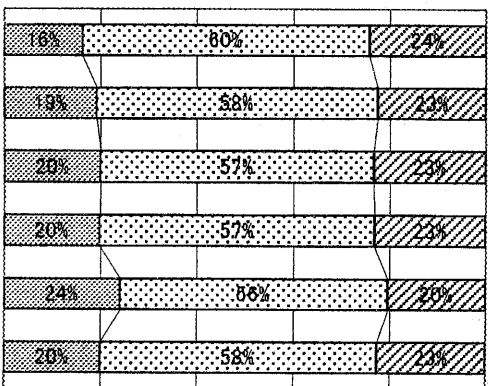


0% 20% 40% 60% 80% 100%

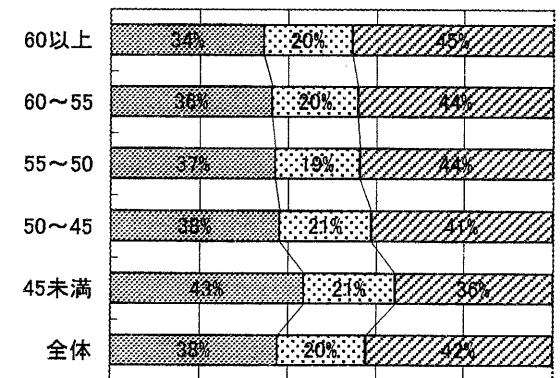


③ノートの取り方を教えてくれるのは

0% 20% 40% 60% 80% 100%



0% 20% 40% 60% 80% 100%



学習実態に関する調査2003

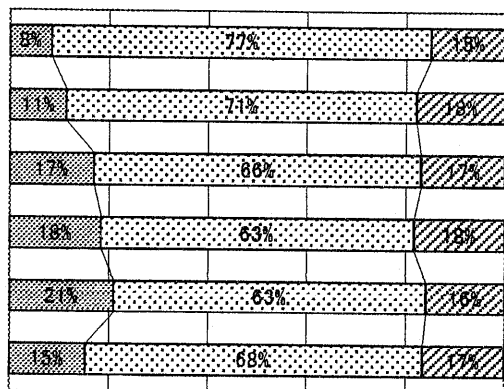
No.11

小学生

中学生

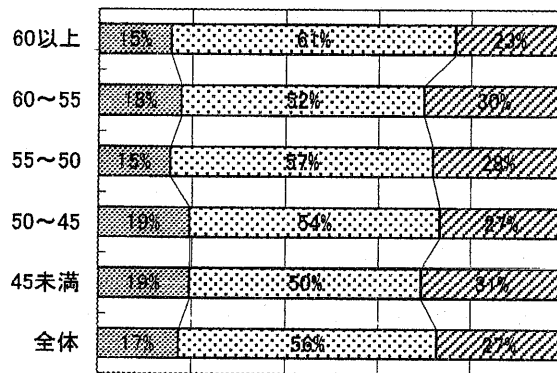
④わかりやすい授業をしてくれるのは

0% 20% 40% 60% 80% 100%



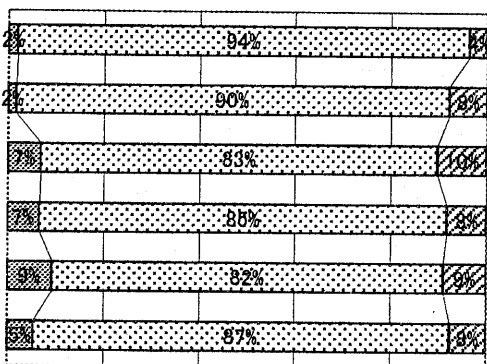
学校
 塾
 どちらともいえない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



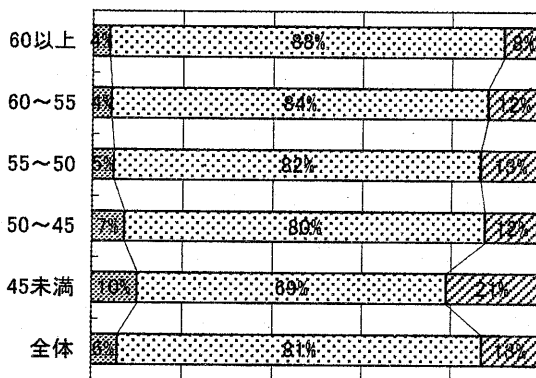
⑤力(応用力)のつく授業をしてくれるのは

0% 20% 40% 60% 80% 100%



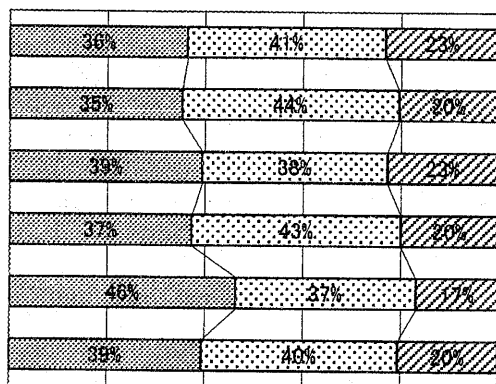
学校
 塾
 どちらともいえない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



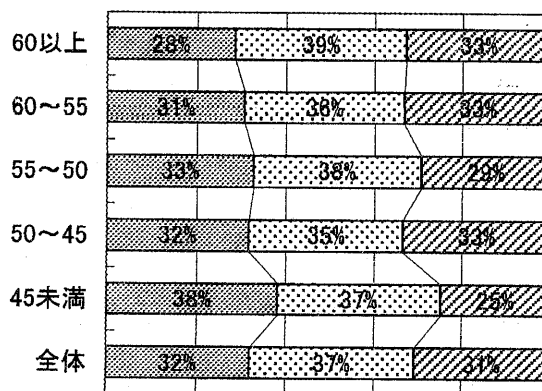
⑥先生がよく声をかけてくれるのは

0% 20% 40% 60% 80% 100%



学校
 塾
 どちらともいえない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



学習実態に関する調査2003

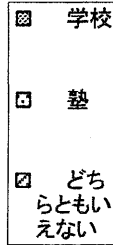
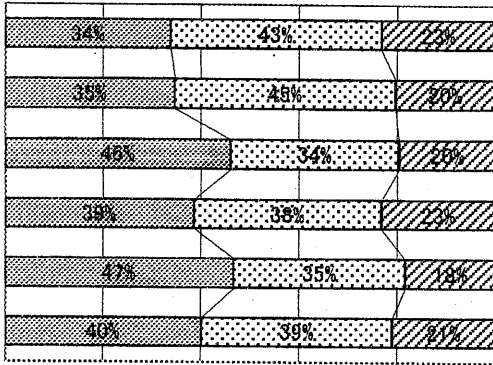
No.12

小学生

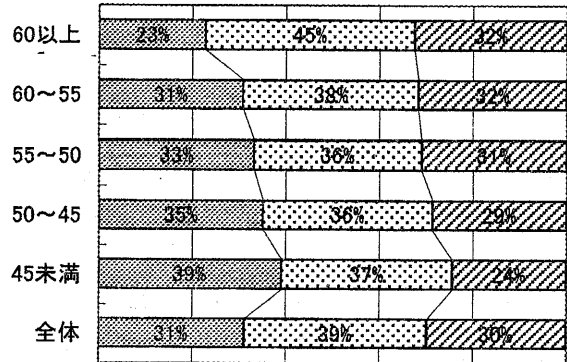
中学生

⑦質問のしやすさは？

0% 20% 40% 60% 80% 100%

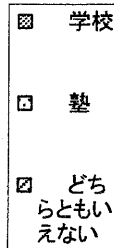
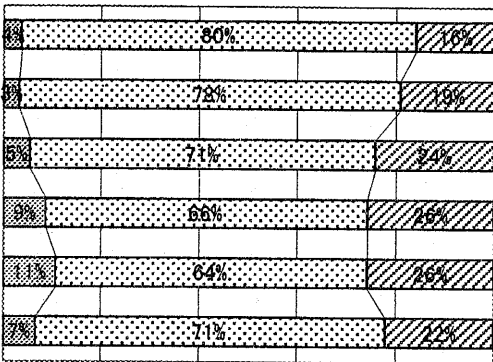


0% 20% 40% 60% 80% 100%

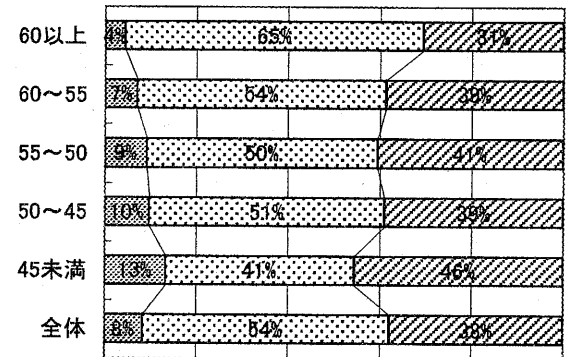


⑧先生の知識の豊富さは？

0% 20% 40% 60% 80% 100%

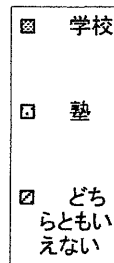
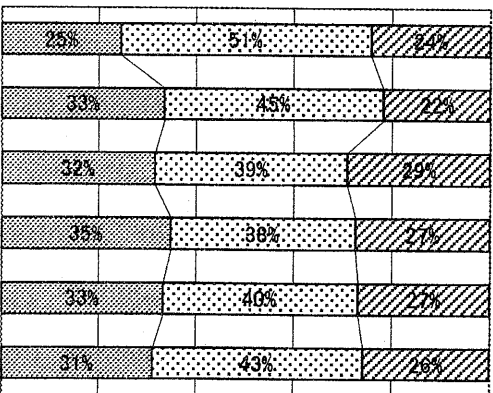


0% 20% 40% 60% 80% 100%

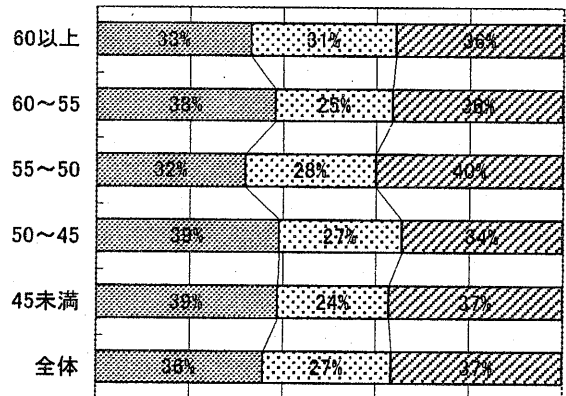


⑨先生のクラスをまとめるうまさは？

0% 20% 40% 60% 80% 100%



0% 20% 40% 60% 80% 100%



学習実態に関する調査2003

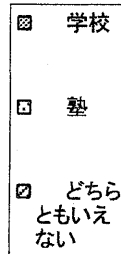
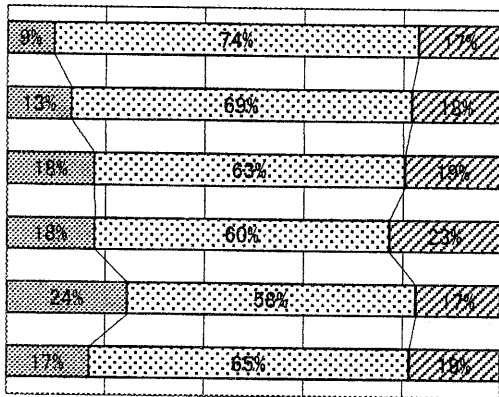
No.13

小学生

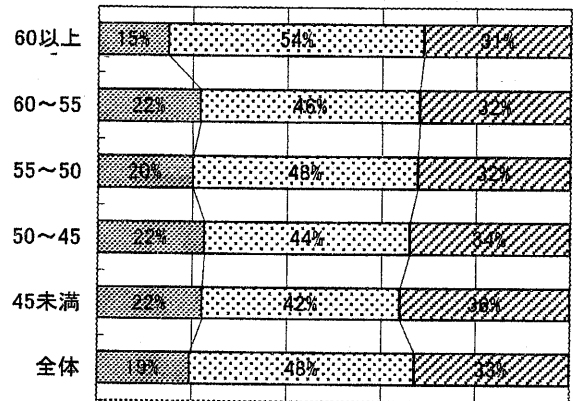
中学生

⑩学校と塾の勉強では、やる気ができるのは？

0% 20% 40% 60% 80% 100%

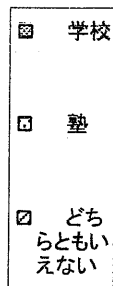
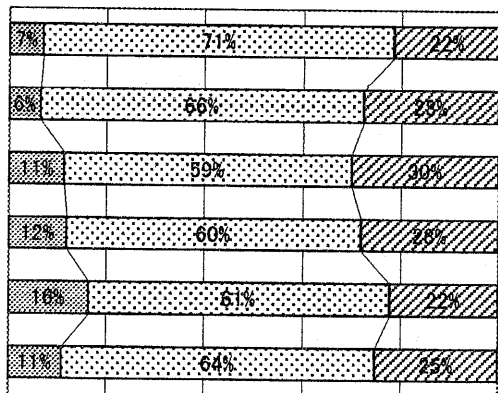


0% 20% 40% 60% 80% 100%

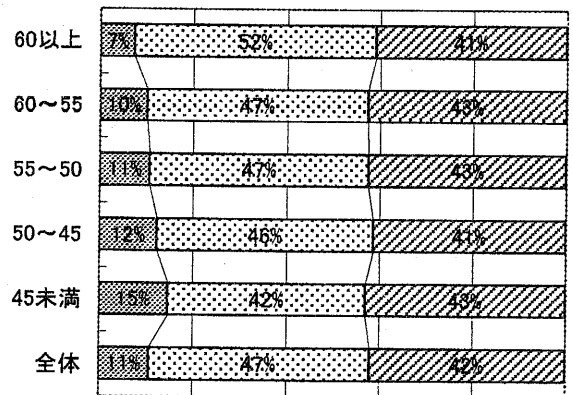


⑪やる気ができる指導をしてくれるのは

0% 20% 40% 60% 80% 100%



0% 20% 40% 60% 80% 100%



【小学生編】

調査対象者2,027名の学力（偏差値）別グループは5つで、偏差値60以上（Aグループ）は全体の24.4%、偏差値55～60未満（Bグループ）は全体の15.8%、偏差値50～55未満（Cグループ）は全体の16.1%、偏差値45～50未満（Dグループ）は全体の17.4%、偏差値45未満（Eグループ）は全体の26.3%となっています。

小学生の特徴的な調査結果について、以下の通り客観的数値に基づきご紹介していきますと思います。

【質問 ①②】

帰宅して「勉強」に一番時間使う

Aグループ51%、Eグループ28%

「塾に通う以外に、何か習い事をしてますか」の問いには、全グループとも第1位は「ピアノ」、第2位はA・B・D「していない」、C・E「水泳以外のスポーツ」と答えています。

塾以外の習い事のある人で「塾以外で、1週間に習い事に通う日数」は、全グループとも多い方から「1日」「2日」「3日」の順になっています。

【質問 ③】

「学校から帰って寝るまでに過ごす時間のうち、どんなことに一番時間を使うか」については全グループとも第1位は「勉強」ですが、その率がA 51%、B 43%、C 31%、D 28%、E 28%と下がっている一方で、第2位の「テレビを見る」がA 19%、B 25%、C 29%、D 27%、E 28%と反対に上昇しています。

【質問 ④⑤⑥】

テレビを見る平均時間が2時間以上

Aグループで18%、Eグループ35%

「自宅での勉強時間」は、中下位のC・D・Eの第1位が「1～2時間」、Bが「2～3時間」であり、Aは「2～3時間」と「3時間以上」が同率1位となっています。

「テレビを見る時間」は、A以外は「1～2時間」が最も多く、次いで「30分～1時間」「2時間～3時間」の順になっていますが、偏差値60以上のAだけは「30分～1時間」「1～2時間」「30分未満」とテレビを見る時間が少ないことがわかります。

C,D,Eグループにおいては「勉強」と「テレビ」の時間がほぼ同じ割合であり、ゲームを30分以上する層が全体で4割いるという結果が出ています。

【質問 ⑩】

1ヶ月に読む本0～2冊である

Aグループ以外は50%以上

「1ヶ月に何冊くらいの本を読みますか？（教科書・マンガを除く）」という問いには、全グループとも第1位が「1～2冊」ですが、5～6冊または7冊以上と答えたいいわゆる多読者層は、Aが35%であるのに対しB～Eはいずれも30%以下となっています。

勉強・テレビ・読書という代表的な生活習慣を見てみるとAグループには他グループとは異なる傾向が見られます。

【質問 ⑭】

「勉強は好きですか」についてはA～Cグループが①やや好き②どちらでもない③好きの順であるのに対し、Eグループは①やや好き②どちらでもないの次が「あまり好きでない」となっていて、割合も19%と他よりも多くなっています。

【質問 ⑯⑰】

算数が得意な人の理由「難問が解けると感激するから」—Aグループで48%

「得意科目」については全グループの第1位が「算数」である一方、Eグループは他グループでは2位以下である「社会」が「算数」と並んで第1位となっています。

また、算数が得意と答えた人に対する「理由」について、B～Eグループは「先生の説明がわかりやすい」が最も多いのに対し、Aグループは「難しい問題が解けると感激する」が最多となっています。

算数が「どのようにして得意になったか」については、全グループとも①算数の勉強時間が一番多い②小さい頃から計算ドリルをよくやったが多数を占めていますが、グループ別に見て特徴的なことは、「親や周りの人の影響で、小さい頃から関心があった」という答えがAからEに学力が下がるにつれて 29%→24%→21%→15%→11%と減っており、「算数の勉強時間が一番多い」という答えはAが49%であるのに対し、D 32%、E 37%と低くなっ

ています。

【質問 ⑩】

学校より塾の方が応用力がつく

すべてのグループで80%超

次いで、学校と塾の比較については、「漢字練習の多さ」の点では、グループにより評価はまちまちですがいずれも僅差で学校 44%塾 41%という結果になっています。「計算練習の多さ」では、全グループとも6割以上が塾と答えています。

「ノートの取り方を教えてくれる」「わかりやすい授業」「応用力のつく授業」「先生の知識の豊富さ」「やる気のでる指導」については全グループとも塾に軍配を上げていて、とりわけ「応用力」は8割以上の人が塾と答えています。

一方、「先生がよく声をかけてくれる」「質問のしやすさ」は学校・塾ともほぼ同率で拮抗していますが、A・Bの上位層はいずれも塾と答えた人が多くなっています。

【中学生編】

調査対象者2,828名の学力（偏差値）別グループは5つで、偏差値60以上（Aグループ）は全体の30.1%、偏差値55～60未満（Bグループ）は全体の17.9%、偏差値50～55未満（Cグループ）は全体の15.9%、偏差値45～50未満（Dグループ）は全体の15.7%、偏差値45未満（Eグループ）は全体の20.4%となっています。

中学生の特徴的な調査結果について、以下の通り客観的数値に基づきご紹介していきますと思います。

【質問 ①②】

「塾に通う以外に、何か習い事をしていませんか」の問いには、全グループとも第1位は「していない」で約半数、第2位は全グループ「ピアノ」次いで「水泳以外のスポーツ」「習字」となっています。

塾以外の習い事のある人で「塾以外で、1週間に習い事に通う日数」は、全グループとも多い方から「1日」「2日」「3日」の順になっています。

【質問 ③④】

帰宅して一番時間使うのは「テレビ」

すべてのグループでトップ回答

「学校から帰って寝るまでに過ごす時間のうち、どんなことに一番時間を使うか」については全グループとも第1位は「テレビを見る」であり、Cグループでは71%にも達しています。また、中学受験を考える小学生が第1位に「勉強」と答えたこととは対照的です。「勉強する」はAグループが第2位（14%）ですが、B・C・Dグループでは第3位（4～5%）、Eグループでは第6位（4%）です。

「自宅での勉強時間」は、A・Bグループの第1位が「1～2時間」であるのに対し、

C・D・Eグループは「30分～1時間」が最多で、他を「1時間未満」としてみるとAグループが35%であるのに対し、Bグループが42%で、C・D・Eグループは50%を超えています。

中学生全体を小学生全体と比べた場合、小学生の第1位が「2～3時間」、中学生の第1位は「1～2時間」となっています。中学生の勉強に対する姿勢が消極的な傾向にあると見られます。

【質問 ⑤】

D・Eグループの子ー2時間以上テレビ見る55%、ほとんど本読まない45%

一方、「テレビを見る時間」は、A～Dグループは「1～2時間」が最も多く、次いで「2時間～3時間」となっていますが、Eグループだけは「2時間～3時間」が最多で、次いで「1～2時間」「3時間以上」となっています。Eグループが他のグループとは違った傾向にあることで、その生活実態や二極分化の傾向を示唆しています。

【質問 ⑩】

「1ヶ月に何冊くらいの本を読みますか？（教科書・マンガを除く）」という問いには、全グループについて70%以上の人「0～2冊」で10～15%の人が3～4冊の本を読んでいます。しかし、小学生では存在していた多読層は中学生になると8～15%程度と激減しています。

小学生において見られたAグループの勉強・テレビ・読書という基本的な生活習慣の傾向は、中学生ではさほど見ることはできません。

「学校の宿題と塾の宿題の量は、どちらが多いか」について、全グループとも同様に「塾のほうが多い」が全体で58%、「学校の宿題は

ほとんどでない」が全体で 28%、「学校のほうが多い」は全体で 15%となっています。

【質問 ⑭⑮】

勉強「あまり好きでない・嫌い」

A～Dグループ約4割、Eグループ55%

「勉強が好きですか」については、全グループとも「どちらでもない」が3～4割で最も多く、次いでA以外は「あまり好きではない」と答え、C・D・Eグループはその次に「きれい」と答えています。

小学生では、Eグループでも 27%であったのに対し、「あまり好きではない」・「きれい」の項目が、中学生ではAグループ以外で 40%以上、Eグループのみでは 55%になります。

「勉強を自分からすすんでしますか」の問いに対しては、全グループとも「ときどき」が最も多いが、Eグループは3割が「あまりしない・しない」と答えています。

【質問 ⑯】

得意科目は「英・数」とこたえる生徒は高得点者に多い

「得意科目」については、得意科目が「英語・数学」である割合を各グループごとに見ると、A 53.0%、B 52.2%、C 50.0%、D 47.4%、E 42.0%の順となり、学力が上がるほど「英語・数学」が得意であるこたえる割合が多いこととなります。

【質問 ⑰】

また、数学が得意と答えた人に対する「理由」について、AグループとEグループを比較すると、両グループとも「難しい問題が解けると感激する」を第1位にあげていますが、その割合がAは 52%、Eは 30%（「小さい頃から数字に強かった」も同様）と、Aグループが主体的なのに対して、Eグループは「先生

の説明が分かりやすい」の率が高く、周りのサポートの必要性と、重要性を表します。

数学が「どのようにして得意になったか」については、同じ比較で、Aグループが「小さい頃から計算ドリルをよくやった」（34%）、「親や周りの人の影響で、小さい頃から関心があった」（24%）であるのに対し、Eグループは「小さい頃から計算ドリルをよくやった」（28%）の他に、「以前は嫌いだったけど、我慢してやっているうちに好きになった」「以前は嫌いだったけど、先生の指導のおかげで好きになった」が各 19%で、他のグループからは目立っています。こういう点での指導や補助の重要性を見ることができます。

【質問 ⑳】

「わかりやすい授業」「応用力のつく授業」「勉強のやる気です」

すべてのグループで塾に軍配

また、勉強する理由について、全グループとも「志望校に合格したいから」「将来、自分の希望する仕事につきやすいと思うから」がそれぞれ6割程度と高い割合を示しています。

次いで、学校と塾の比較については、「漢字練習の多さ」の点では、全グループとも学校が多いと答え、「計算練習の多さ」では、全グループとも6割以上が塾と答えています。

「ノートの取り方を教えてくれる」「先生のクラスをまとめる力」については全体として「どちらともいえない」が多くなっていますが、「漢字の練習時間」は学校が多く、「わかりやすい授業」「応用力のつく授業」「先生の知識の豊富さ」「やる気のでる指導」については全体として塾が多くなっています。

とりわけ「応用力」は小学生同様、8割以上の方が塾と答えています。

一方、「先生がよく声をかけてくれる」「質問のしやすさ」は学校・塾ともほとんど差が

なく、小学生同様にA・Bのグループはいずれも塾と答えた人が多くなっています。